

有田川町議会広報  
**かわら版**

平成 22年 5月 発行

# 第17号

発行 有田川町議会  
住所 郵便番号 643-0021  
和歌山県有田郡有田川町  
大字下津野2018番地4  
電話 0737-52-2111  
FAX 0737-52-2198  
<http://www.town.aidagawa.lg.jp/profile/gkaicho.html>



『有田川町鉄道交流館』オープン

## もくじ

平成22年度当初予算など.....	2~5
議長・副議長あいさつ、委員会構成 .....	6~7
町長にもの申す .....	8~17
編集後記 .....	18

## 平成22年度一般会計予算

# 145億3,000万円

平成22年 第1回定例会は、3月4日から25日までの日程で開催されました。  
本定例会には、平成22年度当初予算、

平成21年度補正予算、人権擁護委員の同意、道路線の認定など56件の議案を審議し、すべて原案の通り可決されました。

## ◎ 平成22年度一般会計予算の主な歳出

(単位：千円)

項目	金額	説明
議会費	103,615	議員報酬など議会費全般
総務費	1,720,191	職員給料、負担金、徴税費、選挙費、金庫庁舎建設費など
民生費	3,526,017	社会福祉費、障害者福祉費、老人福祉費、児童福祉費など
衛生費	1,255,037	保健衛生費、清掃費、簡易水道事業費など
労働費	10	労働諸費
農林水産業費	1,317,592	農業委員会費、農業振興費、林道改良費など
商工費	131,501	商工観光費全般
土木費	939,793	道路橋梁費、河川費、都市計画費など
消防費	696,814	消防費全般
教育費	1,705,888	教育総務費、小・中学校費、社会教育費、保健体育費など
災害復旧費	4	災害復旧費全般
公債費	2,876,244	元利償還金など
諸支出金	234,450	基金積立金
予備費	22,844	予備費
歳出合計	14,530,000	

平成22年度  
一般会計予算

合併後、各施設の維持管理費がかさんでくる。経常経費が膨らんで投資的経費にまわらなくなる。今後の見通しはどうか。

町長 確かに施設をつくれば維持管理費がかかってくる。町内外から多くの方に来てもらって活性化しなければいけない。

非常勤保育士や休暇代替保育士の臨時雇賃金は、正職の保育士の給料全体に占める割合が約43%になっている。

正職員の数がもともと不足している。正職員で対応すべきでないか。

町長 非常勤保育士の割合が高くなっている。

今年も非常勤の保育士が担任を持たざるを得ない状況だったので正職員を採用した。

今後、できる範囲で改

平成21年度一般会計補正予算

臨時交付金事業  
など **5億2,900万円**

湯川溪谷観光道路事業費9千万円、中井原中央線改修事業費7千万円

善したい。

林道は、大雨の時に  
などによく崩れ、維持管  
理が大変になってくる。  
今後の林道維持管理の見  
通しはどうか。



土砂くずれの現場

町長 国の仕分け作業で  
林道は廃止となっている。  
町も新規で2路線計画し  
ていたが、見通しが立っ  
ていない。

今後、国の事業ででき  
なければ、作業道で検討  
していきたい。土砂災害  
などの維持費はかかるが、  
林業は重要な産業である。  
今回、町道の維持管  
理工事費が8500万円  
だが、各区への要望に応

◎平成22年度特別会計予算（主なもの）

単位：千円

項目	金額	説明
国民健康保険事業	3,675,719	総務費、保険給付費、後期高齢者支援金など
老人保健事業	3,012	医療諸費など
後期高齢者医療	686,311	総務費、後期高齢者医療広域連合納付金など
介護保険事業	2,352,285	総務費、保険給付費など
特別養護老人ホーム等事業	886	基金積立金
簡易水道事業	725,612	総務費、水道施設費、公債費など
公共下水道事業	1,280,558	総務費、公共下水道事業費、公債費など
農業集落排水事業	317,165	総務費、公債費など
簡易排水事業	2,718	総務費、簡易排水施設費、公債費など
浄化槽事業	7,173	衛生費、公債費など
かなや明恵峡温泉	117,780	総務費など

える予算額になっている  
か。

町長 昨年は、経済対策の  
予算がついたので多かつ  
た。災害などが起これば、  
これ以外で予算を組んで  
対応したい。

町道整備作業員賃  
金428万4千円が予算  
化されている。杉林の中  
を通る町道は雨や風で枝  
や葉が落ち、そのつど地  
元の方が掃除している。

また、フォークリフト  
を使って土砂をとってい  
る事例もあり、大変こ苦  
勞されている。この予算  
をもっと充実させて配慮  
できないか。



維持管理が必要な町道

**町長** 町道の地元管理ができないような地域が出てくる。地域の方々と相談しながらやっていきたい。

**質疑** 中学生海外研修にかかわる費用、約2000万円をこども医療費にまわして中学校3年生までの分に充てるべきだ。

9月実施まで準備期間があるのでぜひ検討されたい。

**町長** 海外研修、今までお付き合いした経緯もあり、できたら続けていきたい。

**質疑** 町内各施設の運営などで、労働者の給料条件などが変わっている。結果的にサービスの低下、安全性など、今後問題が出てくる。

全国で自治体の公契約の立場から入札の段階から労働者の条件もみることが広がっている。町長はどのようにお考えか。

**町長** 若千人数も減らし、経営は改善された。

**平成22年度  
国保特別会計予算**

**質疑** 繰入金が3千万円、これまでの4分の1になっている。

今回、3千万円になった理由はどうか。

**住民課長** 平成20年度に医療制度が変わり、予算的に見通しがつきやすくなった。また前期高齢者給付金が創設されたので3千万円にした。ただ若干流動的などところもある。

**質疑** 国保税の上限額はいくらになるか。

**住民課長** 今69万円なので4万円上がって73万円になる。

**質疑** 税の収納率は95%と見ているが、残りの5%分も見込んだ予算になっているのではないか。

**税務課長** 収納率は今のところ95%で、後の5%は

翌年度の滞納繰越分となる。滞納繰越分は、翌年度に徴収したいと思う。

**国保税の応益割の**

法定減額(7割5割2割の減額)の要件がなくなった。応益割、応益割の比率に関係なく、7割5割2割の減額を行うことができる。

それに対応した予算になっているか。

**住民課長** 今までの応益割と応益割、今年からその枠がなくなった。今のところ平成22年度に変えるという予定はしていない。状況をみながら必要な場合は、一番有利な形で考えていきたい。

**質疑** 国保税滞納世帯でも短期証の発行は、高校生世代以下まで拡大となっているか。

**住民課長** 現行は中学生までとなっているが、今のところ高校生まで広げる予定はしていない。動向をみながら必要であれば

考えていきたい。

**質疑** 非自発的失業者への国保税の減額について説明を求めます。

**税務課長** 非自発的な理由で失業した場合への対応だが、前年度所得の30%の税額で計算する。

**住民課長** 町広報で周知を図り、もしそういう方があれば、担当課で減免について対応していく。

**平成22年度  
公共下水道事業特別会計予算**

**質疑** 第1期分の事業費総額はどうか。第2期事業費と雨水対策もどれくらいみているか。

**下水道課長** 第1期工事の15年度から21年度までの概算事業費で82億1千万円。雨水対策は、20年度で500万円、21年度で概ね950万円を計上。

新年度予算で水尻地区、他のシミュレーションに2千万円、本管の詳細設

計に入る予定で、その詳細設計によって概ね事業費が出てくる。

**その他の議案関係**

**条例の制定**

◎名誉町民条例

◎へき地地域定住促進対策条例

**質疑** 定住促進対策条例の担当課はどこか。介護施設で働いている方は若い方が多い。一方離職者も多い。少しでも支援する意味で、例えば20才から50才という年齢を設けて、町内に住み町内の特養施設や老健施設で働いている方に対して月5千円くらい支援して、若い方々の就労支援と定住対策につなげてはどうか。

**町長** 担当課は総務課になる。指摘の件については検討課題としたい。

◎簡易水道事業基金条例  
◎こども医療費の支給に



藤並駅前西口

関する条例  
 ◎藤並駅前広場条例  
 藤並駅前広場条例に罰則規定がない。設けないといろいろな事件が起きた時に対応がでなくなるのではないかと、町長 各担当者が集まり協議し、弁護士や警察とも相談した結果、設けなくてもよいとなった。

- ◎使用料の徴収に関する条例
- ◎手数料条例
- ◎町立学校に関する条例
- ◎町体育施設条例

**条例の一部改正**



遊歩道 (ポッポみち)

心に下校時にパトロールしてもらっている。また、高校のPTAにも協力いただいている。  
 ◎遊歩道が設置されているが、この遊歩道を単車で走る者があると聞く。(答弁はいらぬが) エスカレーターしないように対応を求めている。

- ◎町立保育所設置条例
- ◎乳幼児医療費の支給に関する条例
- ◎ひとり親家庭医療費の支給に関する条例
- ◎生活改善センター条例
- ◎町野営場等林間休養施設条例
- ◎ふるさとふれあいの丘条例
- ◎町火災予防条例
- ◎町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例
- ◎町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例

**請負契約**

- ◎平成21年度白馬中学校地震補強・大規模改造(建築)工事の請負契約 1億605万円
- ◎白馬中学校地震補強工事の期間中はどのよう



白馬中学校

また、工事はいつから始まり、いつ完成するのか。

最終的に町内の各学校の耐震工事はいつ頃終わるのか。  
 ◎教育長 小・中学校のほとんどで耐震工事を終えている。今回の白馬中学校

**諮問**

- ◎人権擁護委員 橋本 彰氏 中井 勇氏 畑中 泰武氏 佐々木 信彦氏
- ◎道路線の認定・廃止 町道明王寺庄線、町道中井原中央線の認定
- ◎道路線の廃止2件

また、吉備中学校が来年度設計に入り、2カ年で工事をやりたい。  
 ◎平成20年度有田川町情報通信基盤整備工事の請負変更契約 6億4342万6035円から6億9058万5185円に変更。

**財産の取得**

平成20年度地上デジタル放送対応テレビ購入 828万4500円から794万3542円に変更。

## 議長、副議長 就任あいさつ



副議長 森本 明



議長 前勢 利夫

皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

私ども、この度有田川町議会議長ならびに副議長に就任いたしました。

今ほど住民の安心、安全確保のために、地方自治体が自治法に基づき、厳しい財政状況を踏まえ、まず何が必要かをしっかりと行政当局とともに選別し、実施することがその責務と存じますので、ますますのご指導を心よりお願い申し上げます。

平成二十二年三月吉日

## 各常任委員会の構成

産業建設常任委員会	住民福祉常任委員会	総務文教常任委員会	議会運営委員会
◎◎	◎◎	◎◎	◎◎
中新坂森西森	殿湊前増岡楠	亀佐東橋堀竹	森竹楠殿新佐
山家上本 谷	井 勢谷 部	井木 爪江本	谷本部井家木
東 弘信	正利 省重	次裕武弘眞和	信和重 裕
洋 進 弘士明義哉	堯剛夫憲吾計	男哲史典子泰	哉泰計堯弘哲

(◎は委員長、○は副委員長)

## 特別委員会の構成

### 議会広報編集特別委員会

○ ◎  
 増竹新前岡湊殿  
 谷本家勢井  
 和利省正  
 憲泰弘夫吾剛堯

### 国道対策特別委員会

○ ◎  
 森森佐堀橋坂  
 谷本木江爪上  
 信裕眞弘東  
 哉明哲智典洋士

### 下水道事業対策特別委員会

○ ◎  
 西楠東増中亀  
 部谷山井  
 弘重武次  
 義計史憲進男

(◎は委員長、○は副委員長)

### 一部事務組合議会

#### ●有田周辺広域圏

#### 事務組合議会議員

◎橋爪弘典  
 殿井堯  
 東武史

#### ●有田郡老人福祉施設

#### 事務組合議会議員

◎亀井次男  
 岡省吾  
 増谷憲

#### ●有田聖苑事務組合議会議員

○中山進  
 坂上東洋士

#### ●和歌山県後期高齢者

#### 医療広域連合議会議員

楠部重計

(◎は議長、○は副議長)

有田川町議会は、この度  
 『全国町村議会議長会』  
 から表彰されました。

## 表彰状

有田川町議会は  
 地域の振興発展及び  
 住民福祉の向上のた  
 め議会の活性化に努  
 められました  
 その功績は顕著であ  
 り他の範とするにふ  
 さわしいものであり  
 ます。  
 よってここにこれを  
 表彰します。

平成二十二年二月九日

全国町村議会議長会

会長 野村 弘

# 町長にもの申す 一般質問

こんなことが  
取り上げられました



楠木 教育長



東 建設課長



山崎 企画財政課長(当時)



中山 町長



前田 消防長



河島 環境衛生課長



中島 産業課長(当時)



東 下水道課長

質問番号	質問議員氏名	質問事項	質問番号	質問議員氏名	質問事項
1	佐々木 裕 哲	1. 中山町政2期目の町づくりを問う 2. 観光地巡回バス運行の現状を、どう思っているのか	6	竹本 和 泰	1. 災害対策は 2. ヘリポートの増設を 3. 高齢者世帯などの救済支援策は
2	森本 明	1. 町づくりは？ 2. 少子化対策は？	7	堀江 真智子	1. 国民健康保険税の引き下げを 2. 子育て支援は？ 3. 子宮頸がんの予防対策を
3	殿井 亮	1. 下水道の今後の事業の進め方は 2. 合併して有田川町として4年経ち、計画通りに進んでいるのか	8	東 武 史	1. 有害鳥獣の町営処理施設と販売は 2. 高齢者や通学バスの充実を？ 3. 廃校舎を使ったファミリーホームを 4. 町営住宅の利活用は 5. 自然環境の保全と自然エネルギーの町に 6. 生石高原の観光と資源の有効活用を
4	岡 善 吾	1. 過疎地域への取り組みとして和歌山市方面へのバス運行を 2. 災害に強い町づくりを 3. 昭和28年大水害の慰霊祭開催を	9	増谷 憲	1. 今後のまちづくりに取り組む姿勢は 2. 水道料金の引き下げ 3. 医療体制の充実を 4. 国民健康保険税の引き下げを
5	森谷 信 哉	1. 観光地巡回バス運行は？ 2. 交通弱者対策は？			





## 中山町政2期目の町づくりを問う

佐々木 裕 哲



新金屋庁舎イメージ ラフ画

町長 長期総合計画は現在、事業展開をしているが、今後の計画については社会経済状況の変化や、国の政策進捗状況（国庫補助金や地方交付税）の今後の動向が不

**【質問】** 町長が当選された2007年から10年計画で「きらめき、ひろがる有田川」長期総合計画が進められているが、合併合意の吉備地区170億円、金屋地区189億円、清水地区122億円、の事業計画は財政健全化判断比率をクリアしながら進められるのか。

### 将来の 財政構造計画は

この計画を立てた4年前と社会状況も変わった。国政も事業仕分けを行っているが、わが町も今後必要でないか。

平成22年度の一級会計予算145億円は標準財政規模から見ると大きい。4年後（町長2期目の終わり）では、財政規模、実質公債費比率、経常収支比率、地方債残高はどのよう計画をしているのか。また住民の目線から見

透明の中、見直しや変更点もあるが、財政指数をクリアしながら、事業の必要性を考えやっていたい。

4年後、平成25年度の財政規模は140億円前後、実質公債費比率約13%、経常収支比率約90%、地方債残高は約214億円になる計画である。

生活に密着した行政は一人暮らしの老人宅へ町職員による月1回訪問、またシルバー人材センター、社会福祉協議会による実態調査も行っている。小学6年生までの医療費無料化、教育文化産業の中心となる金屋庁舎建設（23年度完成）なども行う。

### 観光バス運行の 現状をどう思うか

**【質問】** 現状は不評と言っても過言でない。原因はいろいろあるが、バスを走らせるだけでは観光振

興、地域の活性化にならない。

**町長** 不評ではあるが、今の時点5ヵ月では評価するのは早すぎるのではないか。

有鉄や交通会議での整合性もあり、今のところコース変更は考えていないが、1年間走らせて制約の範囲内で考える。

町が巡回バスで客を連れてきてくれるのではなく、まもなく清水地区へ光ファイバーが入り各個人が全国へ発信できる体制が取れるので町だけでなくお客を誘致してほしい。



観光地巡回バス

## 各施策の取り組みを問う



森 本 明

### 選挙公約を問う

**質問** 町長は先の選挙において、10項目のマニフェストを掲げ再選された。公約実現のため、がんばってくださると期待するが町長の考えは。

**町長** それぞれの特色ある地域の均衡ある発展を願って、10項目のマニフェストを考え、半年度で実施できるもの、継続事業費を要するものなどがある。

まず初めに、小学生の医療費無料化を9月実施でと想っている。

お年寄りの見回り事業の充実、平成25年度実施される棚田サミットの準備、金屋庁舎改築、道路整備もまだまだ必要であり、粘り強く取り組む。

### 鑛石トンネルは進むのか

**質問** 10年以内の完成と聞いているが、新政権の

仕分け作業の中で、どのようなになっているのか聞きたい。

**町長** 政権交代後に県と関係者との懇談の中で5年以内に開通させたいと聞き、現在ボーリング調査をしている。

### 市場から糸野間のバイパスの完成は



市場バイパスの橋が架かる予定地

**質問** このバイパスの完成年度はいつ頃か。

**町長** 糸野から市場稲荷橋までは、橋梁等も含め22年度完成する。第2期工区は市場側から用地買収に入る予定で、町とし

ても早期完成に向けて協力したい。

### 排水路建設は

**質問** 金屋地区の中心市街地の浸水対策を聞きたい。

**町長** 金屋、中井原地域で現在まで4カ所改修し、少しは改善された。抜本的な対策として、金屋庁舎建設に併せ、国道480号線を割って排水路を埋設したいと考えている。

**質問** 合併処理水の排水路計画は。

**町長** 排水路がなく困っている地域の区長さんと相談して、年次計画で実施したい。

### 小川地域の村づくり事業は

**質問** 小川地域の村づくり交付金事業の全体計画、事業費などはどうなっているのか。

**町長** 農道1481m、排水路は9路線で945m、畑の整備26ha、総事業費6億5千万円を見込んでいる。



むらづくり交付金対象区域（小川地区）

### 婚活イベントの実施は

**質問** 農業者年金協会内の結婚相談所に、男女合わせて56名が登録されている。町長は以前、京阪神方面のみなさんに呼びかけ、出会いの場を提供したいと答弁されたがいつになるのか。

**町長** 今年度中の実施を考えている。



## 有田川町として4年経ち 計画通りに進んでいるのか

殿 井 堯

### 今後の下水道事業 の進め方は

**問** 下水道事業は町財政を脅かす事業だ。国の補助金が減ってきている中で、わが町の下水道事業に影響は出ないか。

現在2期目の工事に入っているが、今後計画通り進められるのか。

また、メンテナンスについてもスムーズに行っているか。

マンホールポンプ、監視システムは農業集落排水事業（旧吉備）66基あり、無駄をなくすため検討すべきだ。

**町長** 下水道事業について、国による公共事業の大幅な削減により少なからず影響が出ると思う。平成21年度において1期完成を目指して現在進めている。

町としては地域の実情に応じて、また地域の特



吉備浄化センター（下津野地区）

ラバラに入れると支障をきたす。

**町長** 農業集落排水のマンホールポンプについての随意契約にした理由は、維持管理を一極集中することにより、故障をいち早く発見するため同一機種にした。

また、新たなプログラム開発の必要性やトラブル発生による責任の所在、処理機全体の意思統一が困難で、他社が加入することにより、その他のトラブルがおろそかになる。

公共下水道事業については、6カ所のマンホールポンプを入札しているところであり、監視システムを除き、マンホールポンプについては、今後も入札していきたい。

性を活かしながら進めたい。厳しい財政事情であるが、国・県に要望していきたい。

メンテナンスについては現在、週1回の保守点検を町内2業者の共同体に委託し、事故もなくやっている。

マンホールポンプの件については、どこの会社であろうが対応できる方向で、特定の業者であるという考えはない。

ただ、監視システムについては、他のものをバ

### 有田川町発展のために

**問** 観光無料巡回バスは、あまり人が乗っていない。瀬有田川町という考え方で議会、町執行部が一丸となり、がんばっていかうではありませんか。

**町長** 巡回バスの件についてはできる範囲で検討し地域の方々にも利用していた、できるようにしていきたい。今後の進め方については、行政改革を進める中で、様々な角度から検討し、無駄な事業や無駄な投資をしないよう取り組みたい。



吉備庁舎

## 安心して暮らせ、災害に強い町づくりを!



岡 省 吾

### 観光地巡回バスの 取り組みは

**【質問】** 過疎地振興策の一環として、昨年11月より観光地巡回無料バスを運行しているが、乗客が非常に少ないのが現状だ。多くの住民からも厳しいお声がある中、観光客に活用していただけるようPRをどう展開していくか。

**町長** 現在、思うように乗ってもらえていないが、県下の駅や主要施設、また京阪神の駅にも大型誘致ポスターの掲示やチラシを配布し、新聞・雑誌・インターネットでも広くPRに努めている。

**【質問】** これから行楽のシーズンを迎えるにあたり、臨時のバス停留所設置なども検討されたい。

**町長** 路線バス会社や交通会議等の制約もあり、コース変更や停留所の設置

は難しいが、経過を見ながら可能な限り、乗客アツプに繋げるよう取り組みむ。

### 和歌山市方面への バス運行を町の事業で

**【質問】** 清水地域では和歌山市方面への路線バスが廃止されてから数年経ち、利用されていたご高齢の方からこの路線の復活を願う声が多い。町が事業主体となって、住民が安価な料金で和歌山市方面へと乗車できるバス運行事業に取り組みめないか。



生石高原札立峠（橋本地区）

**町長** 運行計画や財源措置など検討する点はある

が多くのご要望に応え、早期に走らせられるよう努力する。

### 有田川の河川整備を

**【質問】** 有田川全域の川床が上がり、水流を阻害する雑木も増え大規模な河川改修が急務だ。県に対し強力に働きかけられたい。

**町長** 県は有田川水系河川整備基本方針を策定。有田川町の現状を強力に述べ、防災上、水流の妨げになる雑木伐採や、浚渫に取り組まれるよう要望したい。

### 急傾斜地対策は

**【質問】** 山間地では急傾斜落石防止対策が重要だ。たとえ対象が1軒の家屋であっても事業化できるよう取り組まれたい。

**建設課長** 小規模事業では3戸以上が対象となっているが、60歳以上の要援護者宅では1軒でも可能

な事業がある。

**町長** 法律は3戸以上だが、たとえ1名でも人命は尊く、事業に合致できない箇所であっても施工できるように県に申し入れる。

### 昭和28年大水害の 慰霊祭開催を



7.18大水害で被災された方の慰霊塔（河口地区）

**【質問】** 未曾有の大水害からあと3年で60年を迎える。この悲惨な歴史を風化させないためにも、ご遺族を一同に会し慰霊祭を開催されたい。

**町長** 60周年の節目には非とも合同の慰霊祭を開催したい。



## 利用者が使いやすい交通体系を

森谷 信哉

### 巡回バスの今後のダイヤ改正は

**質問** 現在、観光地巡回バスは運行されているが、今後季節が変わり、四季の観光に応じた時間割や町民も含めて、利用しやすいように停留所の新設・運行時間の変更などできないか。



観光地巡回バス

**町長** 運行してまだ数カ月しか立っておらず、また有田鉄道とも、停留所の新設や運行時間の変更

について協議しなければならぬ。ただ、運行している以上は利用しているだけではない。また、イベントなど行って利用が増えるように1年を通じて努力をしていきたい。

になった。1年くらいかけて、運行しながら協議したい。

**質問** 1年かけて協議を

するといっているが、利用する人にとってはその日しか利用せず、不満があれば二度と乗らない可能性もある。利用者の声や地域からの声を聞いて、改善できることはすぐに取り組むべきだ。

**企画調整課 関係各所と**

協議はしないといけないが、貴重な意見であり、速やかに取り組んでいきたい。

### コミュニティーバスの充実を

**質問** 高齢者や過疎地域にとってはかけがえのない移動手段である。

かつては、和歌山市駅行きのバスも民間で運行され利用していたが、数年前から廃止され、より一層和歌山方面行きの要望も多い。

また、安曇地域によっ



コミュニティーバス停留所

ては清水方面行きもなく不便という声も聞いている。今後の方針を問う。

**町長** 和歌山方面については早急に運行計画や財政措置を取って対応していきたい。

また、コミュニティーバスについても、今後より一層利用頻度が高くなっていくと思うので、交通体系の抜本的な見直しも含めて、路線変更や増便できないか検討していく。

## 安心、安全な町づくりを



竹本 和 泰

### 災害対策は

**【問】** 防災、救助の要である現在の消防署は、老朽化し耐震もままならない状況である。消防署の移転改築を含め、防災拠点づくりの考えは。

**答** また、町民へ危険箇所の周知徹底と各地域の避難場所の整備、町民の防災意識の高揚についてどのように考えているのか。

**町長** 防災施設として消防団の訓練場所、ヘリポート、備蓄倉庫、町民の避難場所、自主防災組織や町民の研修場などを考慮した施設及び消防署の移転改築も必要と考え、今後検討していきたい。

また、町内の危険箇所は、説明会での周知や危険箇所の地図を各公民館などへ掲載していく。避難方法は地域の自主防災組織や自治会の研修会などで提案していきたい。



消防署現況

そして町民の防災意識の高揚については、自主防災組織の訓練、研修会、平成21年度は全小・中学校、保育所へ緊急地震速報を整備し、各施設で避難訓練を行うなど防災意識の高揚に努めている。

### ヘリポートの増設を

**【問】** 災害、急病人に対し早急な対応が求められる。特に山間地域では医療機関への搬送に長時間を要するとともに、災害で集落が孤立することも想定される。

人命を守る早期対応のため、ヘリポートを町内に一定の割合で設置し、密度を高める必要があると思うがどうか。

**町長** 県立医大付属病院のドクターヘリについて、指令センターにヘリポートを登録している。

現在、有田川町管内で吉備地区3カ所、金屋地区で9カ所、清水地区7カ所の19カ所である。ドクターヘリで命が助かったという人が多く、できる限り増設の方向で検討していく。

### 高齢者世帯などの救助、支援策は

**【問】** 山間地域の小集落では高齢化が著しく、地域住民の支えもままならない状況である。災害時などにおける対応策は。

**町長** 一人暮らしの高齢者や障害者などの援護が必要な方々の家庭を訪問

し実態把握に努めている。地域の避難箇所について、緊急避難時に対応できるようにしていきたい。

**【問】** 現在、交通不便地で週1回コミュニティバスが運行され、通院や買い物等に利用されている。現状の1日2往復を3往復へ、または週2回の運行はできないか。スクールバスの活用も含め利便性の向上を図られないか。

**町長** 今後、週2回の運行やスクールバスの併用も含めて検討したい。



コミュニティバスの運行



## 生命を大切にする町政に

堀江 眞智子

### 国保税の引き下げを

**町長** 合併後、値上げされてきた国保税。08年度には税率の引き上げにより、納税者が驚くような値上げとなり、県下でも5本の指に入るような税額になった。

09年度は大きな不況のもと、地元のみかん農家も大きな打撃を受けている。商業にも大きな影響がある。

基金を取り崩し、せめて1世帯1万円の引き下げができないか。

1984年には45%だった国庫負担が25%にまで引き下げられ、国保会計は大変になっている。国庫負担を引き上げるよう強力に要請すべきではないか。

**町長** 現在3億7千万の基金がある。

県下でも多いところだが、不況のもと今年度の

収入減が見込まれる。基金の取り崩しは慎重にせねばならない。

2010年度が黒字であれば、基金の範囲内の引き下げを考える。

国庫負担増についてはこれまでも言ってきたが、全国町村会で国に強く要望していく。

### 中学校3年生までの医療費無料化を

**町長** 小学校6年生まで予定しているが、さらに中学3年生まで引き上げを求める。

**町長** 1年間様子をみて検討する。

### 安心して子どもを産める病院の確保を

**町長** 有田郡には産婦人科がひとつの病院しかない現状である。若い世帯から不安の声がある。今後個人病院頼みで、産科の大変さを押し付けて

おいていいのか。



**町長** 有田川町では年間200人から230人の子どもが生まれている。不安に思う若い世帯があると思う。

有田川町だけでなく広域で考えていかなければならないと考えている。

済生会有田病院など大きな病院で産科をおいてもらえないか、他町とも力をあわせて運動している。

### 子宮頸ガン予防を

**町長** 国内では年間1万人以上が発病し、約3800人が死亡していると推測されている子宮頸ガン。

最近では20代から30代の若い患者がふえているといわれている。

「予防できる唯一のガン」と言われ、ワクチンによる予防手段により12才の女兒全員に接種できれば頸ガンにかかる人を71.3%減らせ、死亡者も73.2%減ると推測されている。世界では100カ国以上でワクチンが使われ、先進国30カ国で公費助成が行われている。

産婦人科学会や小児科学会も公費負担を求めている。

有田川町でも公費負担するよう求める。

**町長** 小学校6年生で600万円から700万円までできると試算している。実施の方向で検討する。



## 資源と既存設備の 活用に積極的に取り組もう!



東 武 史

### 有害鳥獣の 町営処理施設と販売を

**質問** 鳥獣害対策と観光活性化の観点から、日高川町で実施予定の獣肉解体処理施設に取り組んでほしい。



鳥獣被害防止電気柵

**町長** 被害が重大であることは承知している。その動向をみながら、今後の検討課題にしたい。

### 高齢者や 通学バスの充実を

**質問** 山間へき地の高齢者や高校生のためにスクールバスを活用できないか。

**町長** 制約があるため今後の検討課題としたい。

**質問** 他の市町村では取り組んでいるが。

**町長** 安全面に完全に留意し、慎重に取り組んでいきたい。

### 廃校舎を使った ファミリーホームを!

**質問** 廃校舎を活用してファミリーホーム（グループホーム）ができないか。

**町長** 社会福祉協議会や地域の方々に相談しながら検討したい。

### 町営住宅の利活用は

**質問** 空きの出ている清水地域の町営住宅をどうするのか。

**町長** 入居募集は年3回。現在10戸の空きがある。

**町長** 町営住宅法の制約が緩和されたので、所得基準に合わない中堅所得者についての入居も検討中。

### 自然環境の保全と 自然エネルギーの町に

**質問** 自然エネルギーと環境保全をテーマにまちづくりを。

**町長** これからの時代、クリーンエネルギーが重要となる。

**町長** わが町でも太陽光発電の補助金を出す（1kwあたり2万5千円、最高5kwまで）。また国の事業を利用し、清水地域内で小水力発電への投資を考えている。

**環境審議会** 小水力発電の調査は室川、久野原、楠本など数カ所を予定。

二川ダムの維持放流による水力発電について、平成22年度、関係機関に調査依頼する。

### 生石高原の観光と 資源の有効活用

**質問** わが町には国の重要文化財の建物にかや葺屋

根も多い。文化財の保全と超財政支援の両面から、ススキの活用を。  
また、大型バスが駐車場まで行けるように。



生石山の山焼き

**町長** 現在ススキの再生事業として、NPO法人関係団体の協力を得て紀美野町と共同で、約88haの山焼きを実施。

山焼きとの兼ね合いを考慮し、活用可能ならば進めたい。  
道路については県に強く働きかけたい。





## 今後のまちづくりに取り組む姿勢は

増 谷 憲

### 長期総合計画は どんな見直しを

町民が、安心して暮らしていける具体的な施策をどのように考えているか。長期総合計画の見直しの予算を組んでいるが、例えば、地場産業の振興、雇用対策、公共交通施策でどうか。

また、まちづくり委員会の設置とその一般公募はどうか。

町長 マニフェストを基本に、それぞれの地域の特色を生かしながら均衡ある発展を目指したい。

長期総合計画の見直しは、平成24年度から平成28年度までの後期計画に社会経済環境の変化や施策の進捗状況を踏まえ見直し・修正を行う予定。

地盤産業の振興、雇用対策、公共交通対策を取り入れ、まちづくり計画を策定していきたい。

まちづくり委員会は早速に立ち上げ、若い世代の意見や女性の意見を多く取り入れられるよう人選したい。

### 水道料金の 引き下げを

水道の基本料金は、基本水量が10m<sup>3</sup>で1470円。一人暮らしの高齢者は、基本水量分も使わないが1575円払う。基本水量の件数を調べると平成19年4月から平成21年3月までの期間で、13ミリと20ミリが一般家庭の口径のほとんど。この2つの口径で吉備、金屋、清水地区、全体の水量件数に占める基本水量の件数の割合は36%。

ゼロから6m<sup>3</sup>の平均件数も7割を占める。基本水量と料金を見直していただきたい。

65才以上の一人暮らし、二人暮らしの世帯に10m<sup>3</sup>

未済の料金区分を設定して軽減を求める。

町長 水道事業は独立採算で受益者負担が原則。基本料金で水道事業の固定的な経費、人件費や動力費などをまかなう。今後、料金の改定時期に検討、協議したい。

### 医療体制の充実を

産婦人科や小児科の不足が問題になっている。救急車の搬送では、有田郡市内より医大・日赤など有田郡市外への搬送が52%も占めている。

湯浅保健所圏域医療体制整備充実委員会の目的と行う事業はどうか。

また組織の体制と委員会の開催状況はどうか。

町長 湯浅保健所圏域医療体制整備充実委員会は、有田市・有田郡を所管する湯浅保健所圏内で有田地方の医療体制の基本計画や整備充実について、

きめ細かな調査研究を地域医療行政に反映させることを目的としている。

委員は、自治体の首長、医師会の会長、医療機関の病院長、消防機関の消防長となっている。規約では、毎年1回開催となっている。平成13年以降開催されていない。私もこの会に参加したことがない。今後、委員会の開催や地域医療体制の充実を働きかけていく。

### 国保税の引き下げを

1世帯1万円の引き下げを求める。国保世帯は約4800世帯、5千万円もあれば可能。基金の一部を取り崩すだけで実現できる。

町長 22年度の国保税額など見ながら、基金の許容範囲で出せるものがあれば検討したい。



子どもたちの健やかな成長を祈って（第三保育所竣工）

議会広報編集特別委員会  
構成メンバー

- |        |         |           |         |           |         |
|--------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
| ◎ 殿井 勇 | ◎ 渡 正 剛 | ◎ 前 勢 利 夫 | ◎ 新 家 弘 | ◎ 竹 本 和 憲 | ◎ 増 谷 憲 |
|--------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
- ◎は委員長、○は副委員長

広報委員会では、議会広報誌「かわら版」の表紙を飾る写真・イラストなどを、町民みなさんから募らせていただいております。

有田川町の名所や風景などお気軽にご応募下さい。尚、勝手ながらお寄せいただいた作品は返却できませんのでご理解下さい。みなさんからのご意見・ご感想もお待ちしております。

くわしくは事務局まで。



編集後記

合併して4年が経過し、新たに18名の議員が選出され、有田川町の2期目のスタートを切りました。議会、町執行部が一丸となって、有田川町のみならずの発展のためにがんばってまいります。

また、議会広報編集特別委員会も刷新され、新たな意気込みで取り組みやすい紙面づくりに努めてまいりたいと思っております。

このたび委員長を拝命いたしました。なにごと不慣れであります。一層の努力をいたしますので、みなさまからのご要望・ご意見を賜りますようお願い申し上げます。

(殿井 勇)

お問い合わせ  
☎5212111  
吉備庁舎4階  
議会事務局まで